

菌と藻の  
共生体

# 地衣類を求めてどこへいく？

地衣類は地球の全陸地の約8%を覆っていると見積もられている。

つまり、どこにでも生育している生物

海岸から

海岸から高山まで地衣類を求めて調査に出かけます。

高山まで

都市部

山地



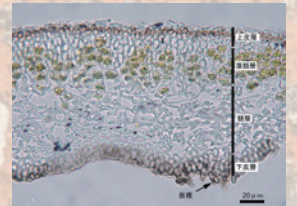
## 何のために標本を集めている？

### ・日本および周辺地域にどんな地衣類があるのか調べています。

現在、日本では約1,600種、世界では約20,000種の地衣類が知られていますが、まだ見つからない種類もたくさんあります。一方、採集された標本から遺伝子情報を収集・整理し、将来的にはDNA配列からも種を特定できるように準備を進めています。（\*「DNAバーコーディング」といいます）。

### ・地衣類を構成する菌と藻の共生関係を調べています。

地衣類を構成する菌がどの藻類と共生するのかについては、地衣類全体の数%しか分かっていません。私は、様々な場所から採集された地衣類からDNAを抽出して、菌と藻それぞれの種類の組み合わせを調べています。密接な共生関係にあると言われている地衣類ですが、環境の違いで構成している藻が異なることも分かってきました。



### ・世界の研究機関と標本の交換を行っています。

こうして集められた一部の地衣類標本は、世界17カ国30カ所の研究機関に「稀産地衣類標本集」として配布され、それらの機関と標本の交換を行っています。

#### 最近の主な研究業績

Ohmura, Y. 2010. Lichenes Minus Cogniti Exsiccati. Fasc. 16, Nos. 376-400. National Museum of Nature and Science, Tokyo.  
Ohmura, Y., Lin, C.-K. & Wang, P.-H. 2010. Three sorediate species of the genus *Usnea* (Parmeliaceae, Ascomycota) new to Taiwan. Mem. Natn. Sci. Mus., Tokyo, (46): 69-76.  
Ohmura, Y. & Onimaru, K. 2010. Materials for the distribution of lichens in Japan (16) *Usnea filipendula* Stirt. J. Jpn. Bot., 85: 190-192.  
Kon, Y. & Ohmura, Y. 2010. Regeneration of juvenile thalli from transplanted soredia of *Parmotrema claviferum* and *Ramalina yasudae*. Bull. Natn. Mus. Nat. Sci., Ser. B, 36: 65-70.  
Ohmura, Y., Kawachi, M., Kasai, F., Sugiura, H., Ohtara, K., Kon, Y. & Hamada, N. 2009. Morphology and chemistry of *Parmotrema tinctorum* (Parmeliaceae, lichenized Ascomycota) transplanted into sites with different air pollution levels. Bull. Natn. Sci., Ser. B, 35: 91-98.

おおむら よしひと

大村嘉人

植物研究部

菌類・藻類研究グループ

研究員

博士（理学） 1970年生まれ

